

FindITによるネットワークの検出と管理

FindIT Discoveryユーティリティは、現在開発中ではありません。代わりに、FindIT [Manager/Probeまたは最新の管理](#)ツールであるCisco Business Dashboardを参照してください。

目的

Cisco FindITネットワーク検出ユーティリティを使用すると、ネットワークに接続されているシスコ製品を簡単に検出できます。これにより、ユーザはデバイスのユーザインターフェイスに迅速に接続し、設定を表示および管理できます。

このドキュメントの目的は、Cisco FindITをインストールして使用し、SG550XGおよびSG350XGシリーズマネージドスイッチの設定ユーティリティにアクセスする方法を説明することです。

FindITによるネットワーク検出および管理の詳細なデモンストレーションについては、次のビデオをご覧ください。

該当するデバイス

- SG550XG
- SG350XG

該当するソフトウェア

- FindIT

[Software Version]

- v2.0.0.73 - SG550XG/SG350XG
- v2.02 - FindIT

目次

- [FindITのインストール](#)
- [FindITの有効化](#)
- [Web構成ユーティリティへのアクセス](#)

FindITによるネットワークの検出と管理

FindITのインストール

FindITをインストールするには、Webブラウザにwww.cisco.comと入力し、[サポート]をクリックします。次に、ダウンロード検索バーでFindITを検索します。ご使用のオペレーティングシステムと互換性のある最新バージョンのFindITソフトウェアをダウンロードしてください。このチュートリアルでは、Microsoft Windowsオペレーティングシステム用のソフトウェアv2.0.2を使用します。インストールが完了したら、FindITインストールファイルを実行し、インストールウィザードの手順に従ってソフトウェアをインストールします。

注：Webブラウザはインストール処理中に閉じられます。作業内容は必ず保存してください。

FindITの有効化

FindITのインストール後、Webブラウザの適切なコントロール設定オプションをクリックして、WebブラウザでFindIT拡張機能を有効にします。次に、[FindIT]をクリックし、サイドバーを有効にします。次に、オペレーティングシステムのクレデンシャルを入力します。ログインすると、ネットワーク上の現在接続されているデバイスの階層リストがサイドバーに表示されます。マウスをデバイスに合わせると、モデル番号、MACアドレス、IPアドレスなどの詳細が表示されます。

注：ネットワーク上のデバイスがスタックとして設定されている場合、FindITはデバイスを検出できません。マウスをプライマリスイッチに合わせると、デバイスタイプが「スイッチスタック」と表示され、スタック内のデバイス数も表示されます。

Web構成ユーティリティへのアクセス

スタッカブルスイッチSG550XGまたはSG350XGのWeb構成ユーティリティにアクセスするには、デバイスの対応するIPアドレスをWebブラウザのURLに入力します。サイドバー内のネットワークで検出されたデバイスをダブルクリックするだけで、FindITを使用してGUIにすばやく簡単に接続することもできます。スイッチに接続すると、ユーザ名とパスワードを使用してログインするように求められます。スイッチにログインしたら、スイッチの設定を管理できます。ページの左側には、基本設定タブがあります。ここでは、目的のタブとサブタブを選択して、デバイスの機能と設定を表示および管理できます。

結論

Cisco FindITは、ユーザがネットワークに接続されている一部のシスコデバイスを検出し、Web設定ユーティリティページにすばやくアクセスするための簡単な方法です。Web設定ユーティリティページには、統合Webブラウザ内のデバイスの設定を設定および管理するためのグラフィカルインターフェイスが用意されています。